

NSC Database Library

NSCデータベース製品（NSCStandard版）のご案内

お客様が保有する情報システム環境との親和性を確保するため、公益財団法人国土地理協会が提供する全国町字ファイルの11桁住所コード(町丁単位)に準拠した、NSCStandard版データベースのラインナップを紹介します。

国勢調査

国勢調査とは

国勢調査は、「日本国内の人口、世帯、就業者からみた産業構造などの状況を地域別に明らかにする統計を得るために行われる、国の最も基本的な統計調査」(総務省統計局)です。

特にマーケティング分野では、国内各地における居住者特性の違いや、各々特性別居住者の数を把握できる数少ない統計資料の一つとして位置づけられています。

当社では、従来より国勢調査における公表データを最新の地域区画を基に再編集を行い、時系列比較が可能なデータベースとして提供しています。

人口減少、少子高齢化という波の中で、間違いのないエリア分析、ターゲティングを実現するため、当データベースをご活用ください。

国勢調査指標区分

国勢調査関連指標の概要	
区分	集計内容
人口等基本集計関連指標	・性別・年齢階級別人口、世帯数
	・世帯の種類・世帯人員別世帯数
	・住居の種類・所有関係別世帯数
	・住宅の建て方別世帯数 他
産業等基本集計関連指標	・労働力状態別人口
	・従業上の地位別就業者数
	・産業(大分類)別就業者数
	・居住期間別人口 ・卒業学校・在学学校の種類別人口 他
職業等基本集計関連指標	・世帯の経済構成別世帯数
	・職業(大分類)別就業者数 他
従業地・通学地別集計関連指標	・常住地による従業地・通学地別の就業者数及び通学者数
	・利用交通手段別自宅外就業者数、通学者数 他
移動人口の男女・年齢等集計関連指標	・5年前の常住地別人口

※調査年次により、集計内容等が異なります。
※当データベースの提供年次は、2020年です。

国勢調査(概要・活用事例)

概要

国勢調査は、5年サイクルで実施される国の基幹統計です。最新は2020年調査ですが、集計内容が多岐にわたり、かつ全国集計だけでなく、都道府県、市区町村といった行政区画単位、あるいは町丁、メッシュといった小地域単位の集計を行うため、集計完了したもから順次公表していくという方式がとられ、最終的な結果公表までには数年を要します。

この間、調査結果の集計単位である市区町村や、町丁といった地域区画・名称は、市町村合併や住居表示の変更等により変化していくため、実情とはあわなくなっていくます。

当社では、このような国勢調査結果データが持つ問題点に対し以下のような処理を行うことにより、正確なマーケティング分析を行うためのデータベースとして整備しています。

特長1 最新の住所・地域区画に対応

当社では、**毎年最新時点の市区町村・町丁を基準として、国から公表された国勢調査結果を再編集し**、独自のデータベースを構築しています。

特長2 時系列での比較に対応

最新の調査結果だけでなく、**過去の国勢調査データも最新時点の地域区画により再編集**しているため、時系列データベースとしてご利用いただけます。

特長3 町丁別データの欠測値を推計により補正

町丁別データでは、**秘匿等による欠測地域についても独自のロジックにより推計・補正**を加えたうえで提供しています。

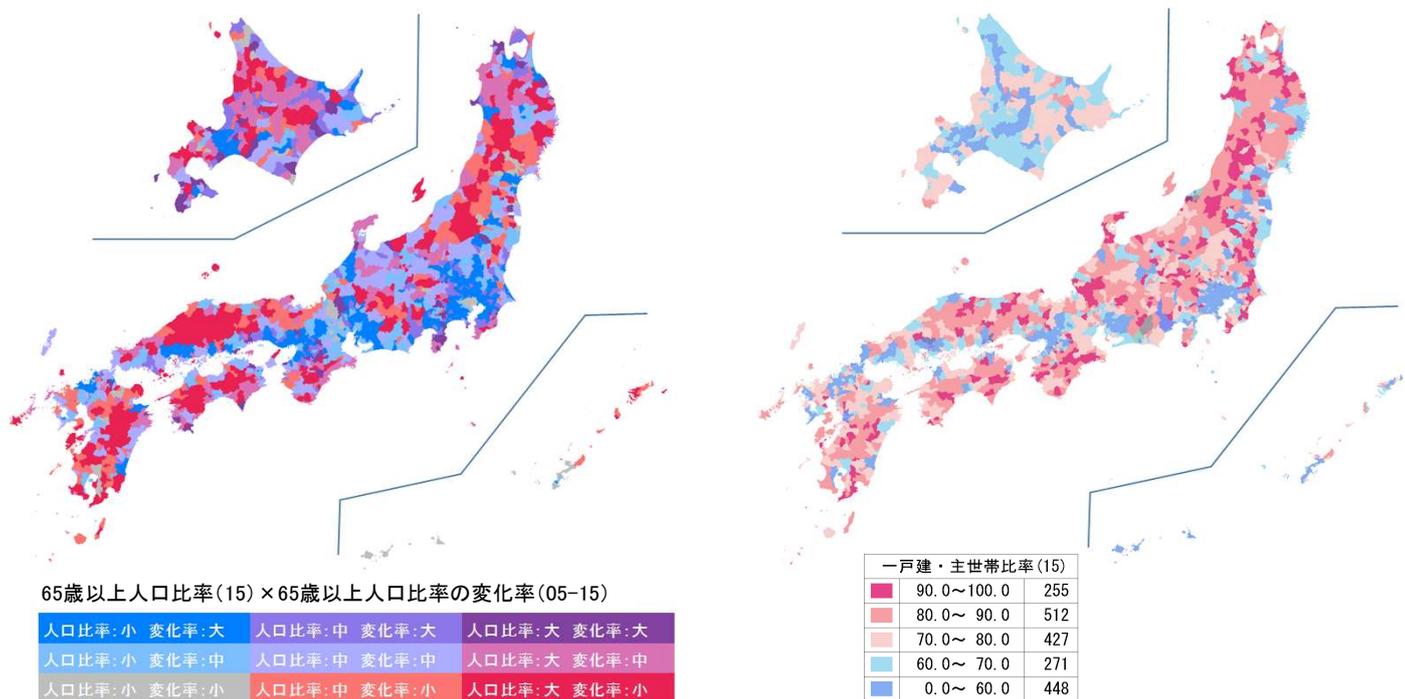
★活用事例

- ・居住者の年齢構成、平均世帯人員、住宅の一戸建て比率等の特性を把握⇒店舗の業態・商品構成等の設定に。
- ・持家層、ホワイトカラー層といったターゲットとする層の居住状況を把握⇒店舗等の立地選定・販促エリアの設定に。
- ・時系列でみることにより、地域の動向(居住者年代層の推移、住宅の変遷等)を把握するための指標として。

サンプルマップ

高齢者比率の現状と最近10年間の推移

一戸建・主世帯比率(%)



価格

価格は、指標分類および地域範囲、ライセンス数等により変動します。詳細についてはお問い合わせください。

お問い合わせ先

東京・大阪・北九州の各拠点、またはhomepage@nihon-toukei.co.jp

※ご購入後のデータ活用方法についても、お気軽にお問い合わせください。

NSC 株式会社 日本統計センター

Nippon Statistics Center co.,ltd. URL <https://www.nihon-toukei.co.jp/>



東京(03)3847-1701 大阪(06)6441-5428
北九州(093)521-3726